



平成 21 年 10 月 14 日

各 位

会社名 小松ウオール工業株式会社  
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 加納 裕  
 コード番号 7949 東証・大証第一部  
 問合せ先 取締役執行役員  
 総務部長兼人事部長 本彦 義夫  
 TEL 0761-21-3234

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 4 月 22 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## 平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想数値の修正

(平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 12,800	百万円 310	百万円 400	百万円 180	16 円 98 銭
今回修正予想 (B)	11,168	△184	△44	△78	△7 円 41 銭
増減額 (B - A)	△1,631	△494	△444	△258	—
増減率	△12.7%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	10,958	139	169	47	4 円 46 銭

## 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

(平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 27,700	百万円 1,310	百万円 1,450	百万円 770	72 円 65 銭
今回修正予想 (B)	26,000	810	1,000	510	48 円 12 銭
増減額 (B - A)	△1,700	△500	△450	△260	—
増減率	△6.1%	△38.2%	△31.0%	△33.8%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	26,227	984	1,040	522	49 円 31 銭

平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正

(平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 12,800	百万円 270	百万円 410	百万円 1,260	118 円 89 銭
今回修正予想 (B)	11,160	△247	△60	989	93 円 34 銭
増減額 (B - A)	△1,639	△517	△470	△270	—
増減率	△12.8%	—	—	△21.5%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	10,848	△1	132	170	16 円 08 銭

平成 22 年 3 月期通期業績予想数値の修正

(平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 27,700	百万円 1,220	百万円 1,430	百万円 1,830	172 円 67 銭
今回修正予想 (B)	26,000	700	960	1,560	147 円 19 銭
増減額 (B - A)	△1,700	△520	△470	△270	—
増減率	△6.1%	△42.6%	△32.9%	△14.8%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	26,024	676	840	552	52 円 13 銭

修正の理由

第 2 四半期累計期間につきましては、昨年来の景気の停滞に伴い、民間設備投資の低迷を受け建築需要の減少は著しく、受注競争は一層激化するなど厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で当社は、新規顧客開拓、既存顧客に対する営業の強化に努めてまいりましたが、想定を上回る受注高の減少等の影響を受け、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を下回る見込みであります。

また、今後においても景気の早期回復は見込めず、厳しい経営環境が続くものと予想されますので、通期の業績予想につきましても、当初予想を修正いたします。

個別業績予想の修正についても連結業績予想と同様の理由によるものであります。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上